

支えあい 助けあい 通じあい とともに笑おう



伊川谷惣社

KOBEシニアクラブ

第105号

西区老連だより

編集協力:(株)博報社 大阪市平野区喜連西4-6-69 ☎06-6797-0212

発行
神戸市西区老人クラブ連合会

<事務所>
〒651-2195
神戸市西区玉津町小山180-3
西区役所 まちづくり課内
☎(078)929-0001
発行人 近藤 豊宣

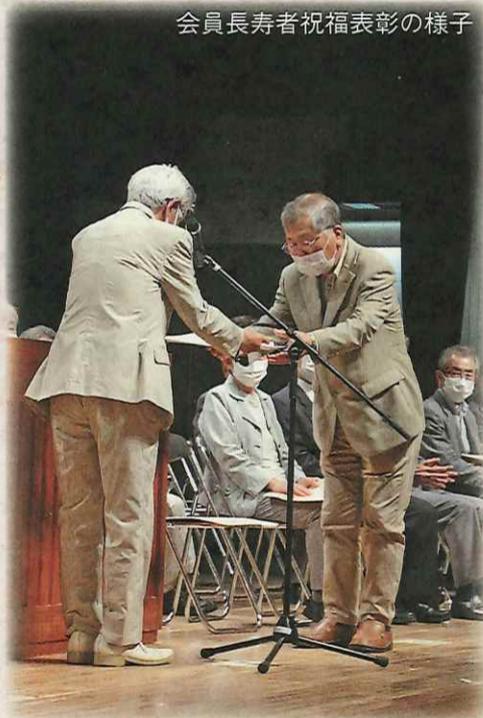
令和3年度 西区老人クラブ連合会総会



挨拶をする
近藤会長

令和3年度 西区老人クラブ連合会総会開催

会員長寿者祝福表彰の様子



5月21日(金)、西区文化センター大ホールにおいて令和3年度西区老連総会が行われました。新型コロナウイルス感染症予防対策の1つとして、会場内は1/2以下での入場者数制限下での開催です。

水谷勝副会長の司会のもと、まず始めに会員物故者に対して慰霊黙禱が捧げられた後、名引勇夫副会長から令和3年度の選任された役員を一人ひとり紹介されました。なお、神戸市内を先駆けて、西区では区老連の各行事・事務作業等がスムーズに進行できるよう今年度から事務局が設置され、事務局担当者2名も並びで紹介されました。

次に、近藤豊宣会長から挨拶があり、「高止まりが続く、皆さん一人ひとりが感染防止に努めていただいている新型コロナウイルスの感染状況の中、新たな生活様式に変わったり、単位のクラブの活動をいろいろ工夫されていると思います。しかし、こういった状況で、ひきこもりがちになってしまったり、認知症が進行してしまうのは困ります。今年から来年にかけて、この西神ニュータウンに新しく区役所が移転します。それに伴い、図書館や文化センターができたりと、大規模な街の改築が進んでいます。この西区は神戸市の中で一番多い25万人近い人口の中で、私たち老人クラブも85の単位クラブがあり、5100人を超える会員がいます。そういった方々が今後、中心となって私たちの熱い思いを地域の中で生かし、地域を巻き込んで、地域の中で関わり合い、助け合い、思いやり

のある町づくりをして、福祉の町、文化の町を目指してこれからも頑張りましょう」と述べ、西区老連としての地域での役割、活動の協力を求めました。

その後、会員長寿者祝福表彰が行われ、100歳になられた方6人、88歳になられた方161人が受賞。近藤会長から表彰状が手渡されると、会場からは温かな拍手が送られました。

※2頁に表彰者一覧掲載

次いで、来賓から祝辞が述べられた後、議事に移り、近藤会長が議長を務め、「令和2年度事業報告」「令和2年度収支決算報告・会計監査報告」「令和3年度事業計画(案)」「令和3年度収支予算(案)」について審議され、いずれも拍手をもって承認されました。

最後に、延平副会長が閉会の言葉を述べて閉幕しました。



西区老連
行事予定
7月~10月

- 9/ 3(金) ボッチャ大会・体力測定会(場所未定)
- 9/ 中旬 福祉交流事業
- 9/20(月) 全国一斉社会奉仕の日
- 10/21(木) 輪投げ大会(農業公園)
- 10/22(金) ゲートボール大会(室谷グラウンド)
- 10/24(日) 趣味の集い(西区文化センター)
- 10/26(火) グラウンド・ゴルフ大会(平野町公園)



令和3年5月21日(金)西区老連総会にて

長寿祝福表彰者 (敬称略)

100歳 (総数6人)

- 二星かつえ (菅野長寿会)
- 岡田 政一 (シティーコート悠遊クラブ)
- 鎌谷 敏子 (オークヒルズクラブ)
- 古賀 初枝 (オークヒルズクラブ)
- 永 ヨシ (月が丘むつみ会)
- 財田しづ子 (福住老人クラブ)

88歳 (総数161人)

玉津寿楽会 25人

- 西海八重子 (出合長寿会)
- 池内 益子 (出合長寿会)
- 池内幸三郎 (出合長寿会)
- 藤原 学 (玉津東寿楽会)
- 村松みや子 (玉津西新クラブ)
- 杉本 敏子 (水谷たにこ会)
- 大垣 厚子 (今津寿楽会)
- 梶原 照子 (今津寿楽会)
- 岡辺多津子 (今津寿楽会)
- 中島 キヨ (玉津西寿楽会)
- 石山 直子 (玉津西寿楽会)
- 鳥本 初男 (玉津西寿楽会)
- 柴田よし江 (枝一福寿会)
- 林 信子 (枝一福寿会)
- 林 秀男 (枝一福寿会)
- 国 隆美 (枝一福寿会)
- 山科美恵子 (枝一福寿会)
- 佐々木節子 (市営王塚福寿会)
- 丹羽真寿美 (市営王塚福寿会)
- 五藤 良三 (王寿会)
- 小西寿栄子 (王寿会)
- 広瀬 靖造 (宮下シルバークラブ)
- 黒武者幸治 (天が岡シニア倶楽部)
- 野口満州野 (天が岡シニア倶楽部)
- 山平 静子 (天が岡シニア倶楽部)

伊川谷寿会 6人

- 鈴木 二郎 (栄光寿会)
- 木谷 光江 (麗西寿会)
- 春上登代子 (麗西寿会)
- 中間 義則 (麗西寿会)
- 今井須美代 (南別府寿会)
- 今井かつえ (南別府寿会)

太山寺・学園老人クラブ 9人

- 古畑 正朔 (太山寺老人クラブ)
- 坂本 繁 (太山寺老人クラブ)
- 森本世都子 (前開中クラブ)
- 植野 弘子 (前開中クラブ)
- 榮井 秋代 (前開白寿会)
- 海堀 種男 (学園長寿会)
- 西 昌子 (学園長寿会)
- 西迫 貞子 (学園長寿会)
- 原 桂子 (学園シニアクラブ)

檀谷長寿会 10人

- 垂井 保 (友清長寿会)
- 木下 雅義 (寺谷長寿会)
- 谷岡 光子 (寺谷長寿会)
- 柳瀬八重子 (池谷長寿会)
- 柳原かず子 (栃木東長寿会)
- 柳瀬 勝己 (福谷長寿会)
- 津下 教子 (福谷長寿会)
- 柳瀬 千秋 (福谷長寿会)
- 池内富士子 (福谷長寿会)
- 藤井 智美 (福谷長寿会)

西神南シニアクラブ 12人

- 廣田 久子 (井吹台東シニアクラブ)
- 中家多美野 (井吹台東シニアクラブ)
- 岡 節子 (井吹台東シニアクラブ)
- 高橋 貢 (井吹台東シニアクラブ)
- 折野 常郎 (井吹西アジサイクラブ)
- 福島 芳子 (きらくクラブ)
- 服部 滋 (きらくクラブ)

神出かたこ会 7人

- 竹中 克夫 (神出第四かたこ会)
- 高野いわ子 (神出第四かたこ会)
- 田中 保幸 (神出第八かたこ会)
- 瑠東 育男 (神出第九かたこ会)
- 桃尾 武志 (神出第十一かたこ会)
- 桃尾 博義 (神出第十一かたこ会)
- 萩原しづ子 (神出第十一かたこ会)

西神NT老人クラブ 19人

- 小田垣三津子 (狩場台シニアクラブ)
- 福井 繁子 (狩場台シニアクラブ)
- 香川日出雄 (櫻の木会)
- 吉井 弘子 (櫻の木会)
- 中濱 百子 (櫻の木会)
- 渡邊 實 (オークヒルズクラブ)
- 中村 明美 (オークヒルズクラブ)
- 内田 圭 (オークヒルズクラブ)
- 渋谷あさ子 (オークヒルズクラブ)
- 宮森留美子 (オークヒルズクラブ)
- 山崎 明子 (竹の台悠遊会)
- 岡本美佐子 (糞台なでしこクラブ)
- 齋木 健 (糞台なでしこクラブ)
- 松岡 泰彦 (糞台なでしこクラブ)
- 戎 孝子 (恵友会)
- 三浦 千鶴 (オークシニアクラブ)
- 崎久保嘉寛 (櫻野台4丁目春秋会)
- 武田 清吾 (櫻野台4丁目春秋会)
- 竹内 意子 (櫻野台4丁目春秋会)

押部谷老人クラブ 38人

- 田中 英子 (押部谷寿会)
- 小林多加子 (押部谷寿会)
- 藤田須磨江 (押部谷寿会)

西神美春クラブ 18人

- 宮地 茂定 (西神第一春日クラブ)
- 玉寄 清 (西神第一春日クラブ)
- 松木美代子 (西神第二春日クラブ)

冠崎 艶子 (西神第三春日クラブ)

- 高淵 佳子 (西神第三春日クラブ)
- 長沢 邦子 (西神第一美賀多台クラブ)
- 木場 博子 (西神第一美賀多台クラブ)
- 武尾 正子 (西神第一美賀多台クラブ)
- 横井マシミ (西神第一美賀多台クラブ)
- 吉永 由江 (西神第一美賀多台クラブ)
- 湯河 久子 (西神第一美賀多台クラブ)
- 三枝トシコ (西神第一美賀多台クラブ)
- 岸田喜美代 (西神第一美賀多台クラブ)
- 源 公子 (美賀多台楽友会)
- 森蘭 泰子 (美賀多台楽友会)
- 川本八重子 (美賀多台楽友会)
- 徳永 守男 (西神第三美賀多台クラブ)
- 藤崎 敏男 (西神第三美賀多台クラブ)

岩岡老人クラブ 15人

- 石井定智子 (岩岡老人クラブ第一睦会)
- 荒瀬 貞夫 (岩岡老人クラブ上睦会)
- 富田スミ子 (岩岡老人クラブ上睦会)
- 富田 絹子 (岩岡老人クラブ上睦会)
- 竹内 一郎 (岩岡老人クラブ上睦会)
- 二星 定夫 (岩岡老人クラブ赤寿会)
- 谷 隆夫 (岩岡老人クラブ赤寿会)
- 宮本 利雄 (岩岡老人クラブ第二睦会)
- 木村 玉喜 (岩岡老人クラブ第二睦会)
- 八朔美津代 (岩岡老人クラブ第三睦会)
- 笹尾フミ子 (岩岡老人クラブ第三睦会)
- 笹尾浩次郎 (岩岡老人クラブ第三睦会)
- 清川 光春 (岩岡老人クラブ第三睦会)
- 青木 末一 (岩岡老人クラブ第三睦会)
- 浅田 節子 (岩岡老人クラブ第三睦会)

平野愛宕会 1人

- 藤田 博視 (平野老人クラブ第8愛宕会)

協議会非加入 1人

- 福田 純子 (井吹西カトレアクラブ)

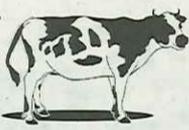
我ふるさと淡路島

西神南きらくクラブ
副会長 社家 浩

淡路島は、北の明石海峡大橋から南の大鳴門橋まで、約60キロメートル程の小さな島で現在13万5千人が暮らしている。平成18年の合併以後、淡路市、洲本市、南あわじ市の3市となっている。子供の頃は、新島の佐渡島とよく並び称されていたので日本で2番目に大きい島との認識を持っていましたが、対島や奄美大島より小さな島であることを教え

られて、私の島自慢の一つが大きく吹飛ばされた事も事実である。それでも「花とミルクとオレンジの島」と言われるだけあって、島の至る所にその形跡がある。花はあわじ市にある「花さじき」のチューリップを中心とした花畑が素晴らしい、ミルクは、南あわじ市の乳牛(にゅうぎゅう)がその中心である。私の生家のある南あわじ

市では、各戸に12頭の乳牛を飼い、毎日朝と夕に乳しぼりをして牛乳を集乳所に運んでいた。その間の乳牛の世話(牛の運動・餌やり)は、子供達の仕事である。その意味に於て、淡路島の子供達(小学生頃からは、実によく働く。働くと言えば、私が小学生の頃の農繁期(田植・稲刈等)には、3〜4日の農



繁休暇があり、農家の子供達は、田畑の仕事に追われる日々であったが非農家の子供達は恰好の遊び時間帯であった。当然その間の宿題が出ましたが、「田畑の用事のための休暇のほすだから宿題を出すのには納得できません」と大反対し、最終的には、「出来る人はやって来るように。」と先生も折れた形になって事無きを得ましたが、今考えると素直さ

に欠ける、小学生であったと反省する次第である。ミルクの次のオレンジは、洲本市の山間部に多い所謂温州ミカンですが、淡路では、ミカンと言えは、皮の厚い鳴門ミカンである。特に実より厚い皮のオレンジピールがよい。昔は、それほどでなかったが、今では淡路玉葱が有名で農作業では、田植につく重労働である。各戸には、玉葱小屋と称

する小さな小屋を田畑の近くに建てて夏場まで乾燥させ、早い所では梅雨が過ぎた頃から出荷することになるのだが、それも又大変な作業となっている。淡路島は、今迄述べて来たように、花つくりから酪農・果物つくりの有名な島であると同時に、歴史の島でもある。歴史・文化・教育の観点からは、先にゆずるとして、ここにペンを置きます。



3月24日(水)9時から、三木総合防災公園GG場において、第52回押部谷老連GG大会が開催され、13クラブ21チーム111人が参加した。当日は、彼岸明けの好天に恵まれ、森岡会長の開会挨拶の後、名引副会長から新型コロナウイルス感染症防止について、参加者の健康チェック、マスクの着用と3密を避けるよう指示があり、9時20分、笛の合図で競技開始。前半戦2ラウンド競い、20分小休止して11時20分から後半戦の3ラウンド、24ホール(パー72)で競い、枯芝に悩まされ、短い距離に入った、ああ、出た!とあちこちで歓声が上がると、和気あい



◆敬老賞
男性 林 利雄 88歳
女性 中川 洋子 87歳

あい楽しい交流の大会となった。表彰式は、4月12日(月)押部谷地域福祉センターにおいて開催された老人会長会議で行われた。(広報黒木) ☆大会結果(敬称略)
優勝 杉琴 重雄 55打 (秋葉台春愁会)
2位 竹添 紘一 56打 (楽栄会)
3位 川田 修 56打 (北山あけぼの会)

春季輪投げ大会を実施



当クラブは令和2年1月まで、毎月屋内で輪投げ大会を実施。うち2回は春季大会、秋季大会とし、多勢の参加がありました。新型コロナウイルス報道により、令和2年は屋外で春季・秋季大会の2回のみ開催となりました。緊急事態宣言下、区役所・ふれまち協の指示に従い、マスク着用、道員類の除菌、手の除菌を守り、5月11日(火)岩岡公園に48人の参加のもと春季大会を実施しました。

参加者のみとして、毎月参加できず練習不足。また手袋を使用しての投げの感触が素手とは違うとのこと、普段通りにはいかない。「もう少し練習ができれば上位入賞も可能かな」と、何人かの方から聞こえてきました。飲酒を伴う食事の制限、不要不急の外出制限他、いろいろな要請の中、海外に目を向けると中国、台湾他、コロナワクチン接種による好事例も聞かれ、早期にワクチン接種を済ませ、一日も早く普段の生活ができる環境に戻ることを祈るのみです。(広報 敦見)

☆大会結果(敬称略)
優勝 古谷 京子 158点
2位 岡崎 スミ 147点
3位 佐野 勇 132点



西神NT 老人クラブ 女性部の活動

西神NT老連女性部の活動は、狩場台シニアクラブが担当を引き継いでから今年で2年目になります。昨年から新型コロナウイルスの感染拡大により、いろいろな行事が中止や縮小されたりしたため、やむなく10

4世代が楽しめる ゲートボール



ゲートボールは昭和22年、鈴木栄治が北海道十勝の芽室町において、クローケーをヒントに考案された国産のスポーツです。太平洋戦争後の物資不足で遊び道具がない子どもたちのため作られたこのゲームは、経済成長期に高齢者向けのスポーツとして爆発的に流行しました。

私はゲートボールを始め、早15年目となり、週2回楽しんでおります。メンバーは今のところ8名で、練習試合を休憩のお茶の時間を挟んで25分タイムで4回行っております。新型コロナウイルスに感染しないよう、公園のグラウンドではありますが全員マスク着用で気を付けております。

今までの実績として神戸市の大会で優勝し、ねんりんピック全国大会の茨城大会・熊本大会・和歌山大会と参加してきました。グラウンドゴルフは1人の単独プレーですが、ゲートボールは5人一組で個人



会長 長谷川 寛 (竹の台悠遊会)

月に女性部役員だけ9人が集まりフェルトを使って可愛い靴作りを開催しただけでした。この靴は家の玄関に飾っておくと「いつまでも元気で自分の足で歩けるように」とのおまじないになるそうです。それぞれ好きな色のフェルトを選び、花や縁飾りをつけて可愛い靴を仕上げました。1つでも行事ができ、楽しく集えたことは良かったです。



今年度もコロナ禍で変異株のコロナウイルスが猛威を振るい、第3回目の緊急事態宣言が発令され自粛の生活でしたが、嬉しいことに5月から高齢者へのワクチン接種が始まり秋頃には終了する見込みです。よって今年度計画している施設見学やフレイル体操の行事を安心して実施できるのではと期待しています。まだまだ先は不透明ですが、変異株のコロナウイルスには十分に気を付けて、マスク・うがい・手洗いなどの感染対策を徹底して笑顔でお会いできることを願っています。(女性部部長 富岡 幸子)



創立30周年を迎えた 押部谷老連「桜が丘きらく会」

われら生き生きクラブ 桜が丘きらく会

私たちがまち桜が丘団地は、神戸電鉄栄駅の南約1キロメートルに位置する大規模な住宅団地で、地域独自のルールによって緑豊かでゆったり落ち着いた環境にあります。その中で「きらく会」は平成3年4月の発足から今年で30周年を迎えています。当初70人で発足した会活動も先輩諸氏の大きな情熱と英知で育てられ、現在では144人の会員となり、質・量共に市内でも有数の老人クラブへと発展しております。

忘年会、旅行、スポーツ大会を時期に合わせて開催し、仲間づくり・生きがいづくり・健康づくりなどの質の高い活動で、会員同士の連帯感を育んでおります。中でも芸術・芸能・スポーツにわたる14のサークル活動と月2回、自治会館を利用した「モーニング喫茶」は、会員のみならず賛同される地域の多くの方々を交えての活動として展開、また自治会が実施している月1回の「ミゼロ活動」にも協賛して、公園やバス停、学校周辺を受け持ち、地域清掃奉仕活動を行っています。

発足以来、会報「きらく会ニュース」を毎月発行し、全会員や地域の関係先へ配布して今年5月で340号を数えます。内容は毎月の定例役員会内容と会活動の経過や予定、各サークルからの活動報告、健康や時事などの教養講座、会員の声など、幅広い内容でB5判18頁におよぶこともあり、まさに「きらく会ニュース」は全会員の絆であると言えます。



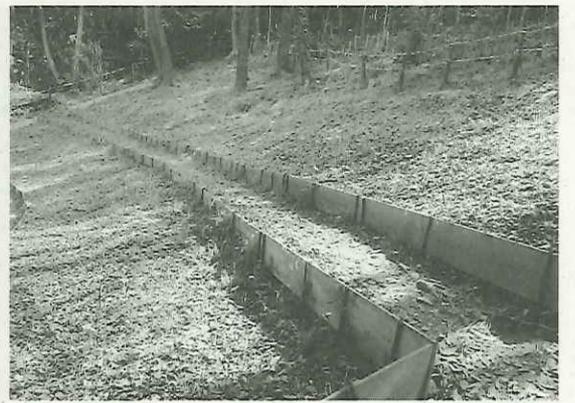
童謡サークル (めだかの学校)



卓球サークル



グラウンドゴルフサークル



神出かたこ会

かたこゆり園開園

3月27日(土)～4月7日(水)の間、かたこゆり園を開園し、243人の方が来られました。



趣味の人 96

中国語(汉语)を趣味として その1

美春会 寺田 暢彦

趣味と言えるかどうか分からないが、私は十数年来続けて学んでいるのが「中国語」である。毎年異なるテキストを使うので本棚にはすでに十余冊並んでいる。

初めて西区文化センターの「初級・中級中国語講座」に参加してこの方、毎年学期は春・秋2期に別れていて、毎週土曜日午後1時半から3時まで開講されている。従来、受講生は1組20人前後であったクラス編成が、このところのコロナ禍で1クラス6〜7人の少人数に縮小分散され、受講時間も従来の1時間半から1時間に短縮されるという変則授業となっている。非常事態宣言の出されている現在

在、5月末までは残念ながら休講となっていて速やかな再開が待たれている。

さて、同講座の先生(老師)は最初から現在に至るまで教えてもらっているのが女性の于雪婷さん。山東省の烟台出身で、留学生として来日され、その後神戸の大学で学ぶかたわら、以後、兵庫県立大学の中国語の非常勤講師をしながら、本講座にもずっと講師として、熱心かつ親切な授業態度と分け隔て無い教え方からは本講座に参加した受講生からは大変好評だ。また、人格的にも素晴らしく学生からも尊敬されている方だ。われわれ受講生のほとんどが高齢者である。

さて、講座で使用したテキストは、毎年内容的には異なるも、主に中国の民族、文化、風俗・習慣、歴史的な行事や建築物等の紹介を通して学んでいる。その他、副教材として、先生が準備される中国の小・中学生の使う教科書の文章や、唐詩選などから抜粋の詩なども付け加わる。また中国語の歌などもCDを聞きながら、皆で合唱することもある。

授業では、于先生が、まず、最近の出来事などの話題で簡単な会話のやり取りを順次受講生としたり、時には黒板に漢字に関するなどぞや、熟語のパズルなどで遊んだり、さらに前週出された宿題の短い和文中訳を各受講生が黒板に書き、それを講評したり、さらにはわれわれがテキストの文章や漢詩を暗記してきた部分の発表など多彩である。また、テキストの文章をひと通り先生が読んだ後、順番に句読点まで読んで和訳し、各課にある問題についても順次答えていく。ある時は文章中の決まり文句の応用として例文作り「造句」の練習もある。授業終了時には必ず先生は、次週までの宿題を適宜課すことも忘れない。



以下次号に続く。

コラム 肥後の放牛上人



熊本市横手3丁目肥後銀行建屋横(放牛石仏)

西神美春クラブ

咎めのない無札討ちが許されていた時代)身寄りもなく寺に引き取られる。

この小僧50歳まで修行(定かでないが)おそらく京都と

思われる)を重ね、名も放牛と改め、父への供養に生まれ故郷の肥後の国に帰りしも、当地方

今を去る300年ほど昔、(江戸の中期)肥後の国の貧しい鍛冶屋の息子として生まれ、14歳の時、自分分が原因で父が武士の無礼討ちに遭い(武士にはお

は折からの天候不順のため凄(ひど)い飢饉(ききん)が続き、田畑からの収穫も減り、飢えのため多くの村人たちが尊い命を落としていた。放牛上人は、これを哀れ

み、これらの人々を救うため大願成就の50体の地藏菩薩を5年かけて各村々に建立し村人たちのために祈った。これがこうして地藏を建立した地区は、村人ともに繁栄していったそう。



優しいお顔ですね(放牛石仏)

一体を完成させた60歳の時、ついに力尽きたという。

こんな事から肥後の他の村々からも石仏地藏建立の依頼が続き、これを断るこ

任の先生がホームルームの時間に読み聞かせてくれた菊池寛の『恩讐の彼方に』に記された青の洞門(大



放牛石仏第73体

分県中津市本耶馬溪町)を石切りノミ一本で掘りし、市九郎(了海坊)の物語に似ていて感慨深く哀愁を覚える。さて、今も未発見の石仏もあるが、熊

〇何ごとの おわしますかは知らねども有りがた無さに涙こぼるる (政治への不満を) 人を殺めたる罪(了海) 自身の愚かしさがもたらした罰(放牛)にしても、仏道に帰依し、衆生済度のた

本市内を中心存在しているこれら石仏に放牛上人が詠んだ道歌が刻まれているとか。数多い道歌の中から三歌を選びました。(熊本市観光協会発行のパンフレットより引用)

めに、身命を捨てて人々を救うとともに汝自身を救うのが肝心』と教化した。浄土真宗の世界を躬行したものとします。ちなみにわ

が家も浄土真宗本願寺派あなかしこ あなかしこ 南無阿弥陀仏。(西神第1春日クラブ 木口 文敏)

会員文芸



俳句

◎きらく句会

落椿だっこをせがむ子に持たせ

森本 珠美

巢立つ孫ルンバとソファ持ち帰る

喜田 弘征

啓蟄や蜥蜴も顔出す石の下

山本スミ子

薫風や散歩の連れは万歩計

大橋 治子

脚立立て慣れぬ剪定足しびれ

阪本 道子

樹林抜け木道の陽や夏近し

田野 湯仙

◎個人

水車小屋足とどめたる薄暑かな

美穂が丘 黒木 薫

里若葉そよぐ谷間をバス走る

美穂が丘 難波 一枝

万緑や笑へば白き歯の見へて

美穂が丘 藤井 和江

転けそうで母の手が追ふこいのぼり

美穂が丘 松田 千鶴

短歌

◎樫の木会短歌会

庭畑に植えし野菜の生長を

眺めつ自肅の頬ゆるみくる

尾崎 陽子

西神に住居構えて三十年過ぎ

庭木も成長若菜のそよぐ

庵原かねこ

吾が住まう整地をされし西神の

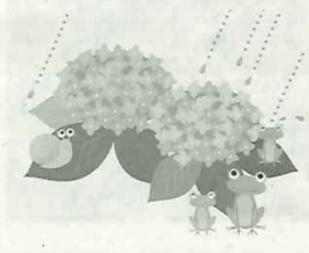
舗道に紅白つつじ満開

門前 君子

買物にマスク忘れて行きずりの

母子よりマスク頂き感動

重本嘉代子



放牛石仏熊本市中央区

こんなときはすぐに119番!! 重大な病気やけがの可能性が有ります!

顔

子ども(15歳以下)

頭

- くちびるの色が紫色
- 顔色が明らかに悪い

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて出血がとまらない。意識がない。けいれんがある

胸

- 激しい呼吸やゼーゼーして呼吸が苦しそう
- 呼吸が弱い



おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲が無く意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがる
- 嘔吐が止まらない
- 便に血がまじった

手足

- 手足が硬直している

顔

おとな

頭

- 顔半分が動きにくい。またはしびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくく、うまく話せない
- 見える範囲が狭くなる
- 突然、周りが二重に見える
- 顔色が明らかに悪い

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないくらい急にふらつく



胸背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2~3分続く
- 痛む場所が移動する

手足

- 突然のしびれ
- 突然、片足の腕や足に力が入らなくなる

- 突然の激しい腹痛
- 激しい腹痛が持続する
- 血を吐く
- 便に血が混ざる。または、真っ黒い便が出る

おなか

| | | |
|---|---|--|
| 意識の障害 ●意識がない(返事がない)またはおかしい(もうろうとしている) | けいれん ●けいれんが止まらない ●けいれんが止まっても意識がもどらない | 飲み込み ●物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい。意識がない |
| じんましん ●虫に刺されて全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった | やけど ●痛みのひどいやけど ●広範囲のやけど | 事故 ●交通事故にあった(強い衝撃を受けた) ●水におぼれている ●高いところから落ちた |
| 生まれて3カ月未満の乳児 ●乳児の様子がおかしい ◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合 | | |

| | | |
|--|---|--|
| 意識の障害 ●意識がない(返事がない)またはおかしい(もうろうとしている) ●ぐったりしている | けいれん ●けいれんが止まらない ●けいれんが止まっても意識がもどらない | 飲み込み ●物をのどにつまらせて、呼吸が苦しい。意識がない |
| 吐き気 ●冷や汗を伴うような強い吐き気 | けが・やけど ●大量の出血を伴うけが ●広範囲のやけど | 事故 ●交通事故にあった(強い衝撃を受けた) ●水におぼれている ●高いところから落ちた |
| ◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合 | | |



救急車を呼ぶときは、指令員の案内にしたがってください。

救急車を呼ぶときは「119番」!!

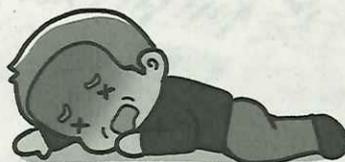


救急車を呼びましょう!

119番通報したら、こんなことを聞きます

- ◇住所
- ◇電話番号
- ◇目印になる建物(近くの公共施設やお店の名前)
- ◇誰が、どうしたのか(病気、けが、交通事故など)
- ◇(具合が悪い方の)年齢、性別
- ◇一緒にいるか?(頼まれて通報しているか?)
- ◇呼吸は楽にしているか?(普段どおりの呼吸か?)
- ◇冷や汗をかいていないか?
- ◇顔色は悪くないか?
- ◇普通に話ができるか?
- ◇症状を詳しく

など



救急車が来るまでに、用意しておく便利なもの

- ◇保険証や診察券 ◇お金 ◇靴
- ◇普段飲んでいる薬(おくすり手帳)



乳幼児の場合はさらに

- ◇母子健康手帳 ◇紙おむつ ◇ほ乳瓶 ◇タオル



救急車が来たら、こんなことを伝えてください

- ◇事故の状況や体調が悪くなってから救急隊が到着するまでの様子やその変化
- ◇おこなった応急手当の内容
- ◇具合の悪い方の情報
持病、かかりつけの病院やクリニック、普段飲んでいる薬、医師の指示など
- ◇持病、かかりつけの病院やクリニックなどは、日頃からメモにまとめておくとう便利です

令和3年度 役員選任

敬称略

| | | | | | |
|-------------------------------|--------------------------|-----------------------------|--------------------------|-------------------------------------|------------------------|
| 副会長 上嶋 初子 女性部会部長/趣味の集い部 | 副会長 名引 勇夫 スポーツ部会部長 | 副会長 延平 理 福祉部会部長 | 副会長 水谷 勝 ゲートボール部部長 | 副会長 末長 則幸 総務部会部長/クラウンド・ゴルフ部部長 | 会長 近藤 豊宣 |
| 理事 黒武者 幸治 文化部会/趣味の集い部 | 理事 敦見 敏明 広報部会部長 | 理事 片田 宏 文化部会部長/趣味の集い部 | 理事 藤田 芳治 普及部会 | 監事 川崎 正己 囲碁・将棋部会部長 | 監事 中島 毅 普及部会部長 |
| 顧問 角 昇 | 事務局 田野 育利 | 理事 佐藤 千恵子 女性部会 | 理事 平野 陽子 総務部会 | 理事 西馬 浩三 普及部会 | 理事 浮田 義伸 輪投げ部会部長 |

顧問・渡邊 實

西神中央 リニューアルプロジェクト

～美賀多台に新たな名所が誕生～

ぶらり散歩で西区を紹介
郷土の名所めぐり ⑭

現時点(5月末)での建設現場

西神中央駅周辺では、新西区庁舎をはじめとする主要施設が新たに整備されます。あわせて、プレンティ広場やパークアベニュー、駅前広場など周辺施設もリニューアルされ、さらに駅周辺には、今後5年間で約700戸の住宅が供給される予定になっています。

神戸市では、まちの魅力やくらしの質の向上を目指すことで都市ブランドの向上と人口誘引につなげるプロジェクトとしてリノベーション事業が神戸市と民間企業の協力で展開されています。

西区に位置する西神中央では、新たに西区庁舎や文化・芸術ホール、新西図書館の整備など、まちの層のこざわい魅力向上を目指して駅周辺のリノベーション事業を進めており、その一環としてプレンティ広場や西側駅前広場等のリニューアルも行われます。

地域特性の理解に加え、日常的な活力の創出と広さを確保した多様なイベントを行える空間づくりなど、「プレンティ広場リニューアルコンセプト」を踏まえ、たデザインとなっており、さらにパークアベニューも含めた一体感のある構想です。

整備の利・活用を見据えたワークショップの開催と、それを含めた業務実施体制の確保により、実現性が高くかつ独創的で、ハード面とソフト面も兼ね備えたバランスのよい提案がなされています。

まちの玄関として人々を温かく迎え、ほっとできる駅前空間、上質なまちにふさわしい新しい顔をつくるというコンセプトが、交通結節点機能をより便利に、より豊かにするとともに、文化・芸術ホール、新図書館への玄関□であり美賀多台1丁目1番地のこの地が美賀多台の顔になることを鶴首しています。

柔軟かつ豊富なアイデアによって駅前が変わり、西神中央のセンターとして2年後6月完成、9月供用が待たれます。その頃にはさしものコロナも収束に向かい人々の活発な交流と未来の街づくりが一層促進されることを期待してやみません。(広報 寺田)

1階東出入口
交流広場イメージ

文化・芸術ホール・新西図書館
文化・芸術ホール・新西図書館正面

洗筆余話 新型コロナウイルスとの2年目

昨春に始まった新型コロナウイルス。第1回目の緊急事態宣言時は発症データも少なく、どうすれば回避できるかの確たる対応策も確立しておらず、われわれ高齢者は感染による死亡もあると考えざるを得ない状況でした。

マスク着用・手洗い・3密回避等の対応策が発せられ、わわれは外出抑制を余儀なくされました。老人クラブの活動も中止・延期の連続へと進みました。会議も文書による決議へと変わりました。

新規感染者数、ベッド使用数、クラスター発生等が連日報道され、行って良い場所、悪い場所の判断もできるようになり、自分自身の判断で出掛けるところを選定する、必要以外は外出を控えるように生活様式を変えました。残念なのはわれわれ国民に対し、さまざまのお願いと言っておきながら、議員の会食、公務員の〇〇会での飲食が平気で行われてきたことです。一般庶民を無視したこれらの行動は規範を示すべき人々が規範を示せず、第3回目の緊急事態宣言もその効果は期待できません。

コロナワクチン接種もやっと動き出し、ワクチン接種による効果が諸外国より報道され、その必要性は大勢の方々で理解されていると思います。

まだまだ続く新型コロナウイルスとの戦いは、いつ頃終息するか先が見えません。この原稿が発刊される頃には、オリンピックの開催も決定されていると思います。旧来の生活様式に戻る日が一日も早く来ることを祈ります。(A)

原稿募集

皆さまの文芸作品や随筆を「西区老連だより」にお寄せください。600字までの原稿をお願いします。また原稿の採用、内容の一部修正等についてはご一任願います。

【投稿先】所属協議会の担当広報部員へ
または〒651-2195
神戸市西区玉津町小山180-3
西区役所まちづくり課 西区老連事務局まで